

(毎月10日・25日発行)

復興ニュース

118号
2014年
8月10日
メール

発行：NPO 法人夢ネット大船渡
大船渡市盛町字内の目14-15
HP「夢ネット大船渡」と検索を
npoyumenet@bz01.plala.or.jp



三陸鉄道開業30周年 盛駅ふれあい待合室オープン3周年 記念イベント開催

劇団「ともえ座」
新日本舞踊 満月会
2014年11月15日(土)
大船渡市民文化会館
大ホール



前売券 500円(当日700円)

9月1日から販売開始

販売所：三鉄盛駅ふれあい待合室 他

ご挨拶 昭和59年4月に開業しました三陸鉄道は、皆様のご協力により今年30周年を迎えました。又、夢ネット大船渡は、震災前から三鉄支援を行って来た縁により、平成23年10月から岩手県より盛駅舎利活用の委託を受け、盛駅ふれあい待合室をオープンし3周年となります。

地元の皆様をはじめ全国の皆様の温かいご支援により、三陸鉄道全線開通が復興のシンボルとなり、加えて盛駅ふれあい待合室が復興情報発信拠点として毎日賑わっております。

日頃の三陸鉄道と盛駅ふれあい待合室ご利用に感謝し、昨年好評でありました劇団ともえ座と新日本舞踊満月会のご協力を得て、「三陸鉄道開業30周年・盛駅ふれあい待合室オープン3周年」記念イベントを開催いたします。

多くの皆様のご来場を心からお待ちしています。夢ネット大船渡・三鉄盛駅ふれあい待合室

主催：特定非営利活動法人 夢ネット大船渡

運営：三陸鉄道盛駅ふれあい待合室オープン3周年記念実行委員会

後援：岩手県沿岸広域振興局、三陸鉄道株式会社、大船渡市、陸前高田市、住田町
大船渡商工会議所、岩手日報社、東海新報社

菊池兄弟の支援によるジャズ公演が実現

「ジム・バトラー」ジャズ住高公演に200人

菊池健一・菊池勉さん兄弟（住田町世田米字中井出身）の企画による、ジャズ演奏が、7月23日午後、住田高校で行われました。横沢住高同窓会会長から「卒業生である菊池さん兄弟の企画で、世界一流の生バンドを聞かせたいとの願いで実現した」、遠藤住高校長から「多くの地域の皆さんにお出で頂き感謝します、一緒に楽しい時間を過ごしたい」、企画した菊池健一氏から「ジャパントツアー中の住田公演である、世界第一線で活躍しているメンバーで、元グレンミラー楽団に所属していた」と紹介後、十数曲の生の演奏に全身でジャズの魅力を満喫しました。なお、菊池勉さんには三鉄盛駅ふれあい待合室へ「貸し自転車3台」の寄贈を受けています。



土・日開催

三鉄盛駅前をもっとにぎやかに

三鉄盛駅ふれあい待合室では、三鉄盛駅前を賑やかにし、三鉄やJR利用者に大船渡市は元気になっているとアピールしようと、7月から土・日・祝日に三鉄駅前にテントを張って、冷茶サービスと手芸や三鉄グッズ販売をはじめました。時間は原則として10時30分～12時30分までです。

実施は夢ネット大船渡が手芸出品者「こしゃる三陸」の協力を得て開催しています。お出での際には声をかけて下さるようお願いいたします。また、ボランティアを募集しています。

川徳デパートで手芸販売

被災者の「生きがい仕事づくり」として各地に生まれ、東京大学被災地支援ネットワークの呼びかけで、「復興グッズ被災地グッズ主宰者連携会議」が県内16団体で組織されました。

7月24日～29日まで川徳の7階催事場をお貸し頂き、盛岡情報ビジネス専門学校の全面的な協力のもと、第3回「手しごと絆フェア」を開催することが出来ました。気仙からは夢ネット大船渡と永沢仮設願いハーモニーが参加しました。

夢ネット大船渡は、27日（土）の「椿ブローチづくりワークショップ」へ8人が盛岡へ行き、参加者へ椿ブローチづくりを指導しました。受講しました盛岡情報ビジネス専門学校の、水野翔磨君は「きれいに出来てよかった」と喜んでくれました。

連携会議では、今後ポータルサイト「コレカラ」を開設し、ネットからも手芸品を宣伝し、販売に結び付けるように努めています。

川徳7階催事場、7月27日
夢ネットブース前記念写真



桂枝太郎さん、高田の仮設を訪問



岩手県奥州市出身の落語家 桂枝太郎さんがこのほど、陸前高田市内の仮設住宅で落語を披露しました。

今回は高田町の西和野仮設、気仙町の上長部仮設、米崎中学校仮設の3か所を回りました。

住民の皆さんに喜んでもらえました。桂さん！ありがとうございました。写真は米崎中学校仮設住宅で撮影。

復興の現場見学会、初開催



陸前高田市の工事現場

7月25日(金)、岩手県沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター主催の『第1回 復興の現場見学会』が行われました。

この現場見学会は現在の復興状況を見てもらおうと開催され、住民や復興関係の仕事に携わる職員など約40人が参加しました。

参加者は大船渡市内の災害公営住宅や集団移転場所、陸前高田市の工事現場など計5か所を回り、復興の様子を自分の目で確かめました。この見学会は9月に大船渡、11月には陸前高田市で開催される予定とのことです。

《取材レポート》陸前高田市のベルトコンベアの工事現場と高田松原海岸の工事現場では普段見ることが出来ない場所を見学することが出来ました。ベルトコンベアは全長約3キロ。『希望のかけ橋』と呼ばれ、1日にダンプ4000台分の土砂を運ぶことが出来るそうです。



大船渡市営 赤沢アパート。鉄筋コンクリート造、5階建て、23戸。集会場がある。



大船渡市小細浦地区防災集団移転促進事業
(場所：大船渡市末崎町字山岸)



陸前高田市小友地区の県営ほ場整備事業気仙川地区
(ここは広田湾と大野湾からの波が押し寄せ、大きな被害が出た場所だった)

五百羅漢さま製作 今年も開催！



昨年も開催された五百羅漢さま製作が、今年も陸前高田市普門寺で開催されます。

初めての方でも先生がいるので大丈夫！

【開催日】8月16日(土)から8月24日(日)までの
9:00~17:00

【場所】 普門寺境内

【参加費】 り災、被災証明のある方1500円
それ以外の方3000円

【申し込み先】 陸前高田市米崎町字地竹沢181 普門寺
Tel0192-55-2034
Fax0192-55-6537

三鉄盛駅ふれあい待合室からのご案内 TEL0192-47-3542

◆三鉄 駅弁列車 <申し込み必要>

8月26日(火) 11:00に盛駅集合 11:30盛駅発
参加費2200円(乗車券、駅弁代) 締め切り8月20日(水)
新型レトロ列車使用 被災地ガイド付き

◆無料法律相談 <申し込み必要>

8月31日(日) 10:00~12:00 仮設住宅へも出張します

被災地仮設住宅居室訪問活動 ボランティア養成講座

阪神・淡路大震災では仮設住宅内で多くの方が自死でなくなり、また高齢者の孤独死も社会的な問題となりました。東日本大震災においても同様のことが問題となっています。

この講座では、訪問活動を模擬的に体験することを通して、居室訪問に必要な『話を聴く、気持ちを受け取る、気持ちを表現する』ことを体験的に学びます。

【日時】 8月23日(土)、8月24日(日) 10:00~18:00

【場所】 リアスホール

【受講資格】 20歳以上で気仙地区(大船渡市、陸前高田市、住田町)での活動へ継続的にかつ積極的に参加することのできる方
車両による長距離移動に無理なく参加できる方
月2回程度の活動ができる方

【その他】 受講は無料、定員20人、締め切り8月21日(木)

【問い合わせ】 特定非営利活動法人 京都自死・自殺相談センターSotto事務局
(TEL075-365-1600、fax075-365-1601)

企業と気仙地区団体が交流会



経団連が設立した寄付や社会貢献を行う団体「1%クラブ」が7月31日、大船渡市のリアスホールで気仙地域のNPO団体らと意見交換を行いました。

意見交換会では、夢ネット大船渡の岩城理事長ら6人が事業内容や活動の取り組みなどを発表しました。

ていたんそ エコクッキング講座

『地産池消 豆腐ドーナツ 使った油は、燃料に!』

【日時】 8月19日(火)

【場所】 大船渡市 末崎地区公民館 ふるさとセンター

【参加費】 大人500円、大人と子供700円(おとなの人と参加して下さい)

参加希望の方は、氏名、連絡先、参加人数(大人、子供)を明記の上、NPO法人夢ネット大船渡(Tel/fax 47-3271)までファックスしてお申込み下さい。



ご意見、ご感想お寄せください。
短歌、俳句作品も募集します!

この復興ニュースは、公益財団法人公益法人協会、MS&ADゆにぞんスマイルクラブの助成を受けています。

◎どなたでも応募可能です。◎電話、メール、封書でお寄せ下さい。

NPO 法人夢ネット大船渡 *大船渡市盛町字内の目14-15

*Tel/fax 47-3271 *メール npoyumenet@bz01.plala.or.jp